

# 学校だより

## 加茂野小学校

学校の教育目標

豊かな心とやりぬく力をもつ加茂野の子  
考える子・優しい子・元気な子



### 私にも『出し切る』があってね。私の『出し切る』はピアノだよ！

加茂野小学校長 堀部 昇

朝、登校中に子どもと歩いていると、一人の女の子が言いました。

「校長先生、私にも『出し切る』があってね。」「私の『出し切る』はピアノだよ。」

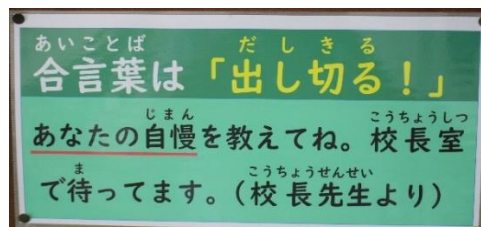
「すごいなあ。」「ピアノはいつからやっているの？」「今度聞かせてよ！」

こんなやり取りが続きましたが、言葉の向こうに頑張っていることや楽しく取り組んでいることが伝わってきました。

昨年に引き続き、校長室にて「私の出し切る」について、話を聞かせてもらい、写真に撮って紹介しています。

「小説書き始めたよ」という3人の仲間たち。定期的に作品を見せに来てくれます。「四葉コレクション」をしている子は昨年からの継続。パウチしてクリアファイルにていねいに保存。現在76個まで残しました。4月以来、いろいろな子が来てくれます。

校長室で待っているだけではと、時に教室の授業の様子や昼休みには外へ出て、「今日の出し切る」を探します。鬼ごっこにドッジボールに…。これもまたよし。どの子も出し切る素敵な姿です。すると、いるものですね。ひたすら縄跳びをしている子！三重跳びができるようになり今は高度な連続技の練習中でした。うんていでは、半回転のひねりを加える子を発見！そして鉄棒では、連続前回りをいとも簡単に何回も続ける子を発見！「好きこそものの上手なれ」とは言いますが、まさに『得意を伸ばす』『得意に夢中になる』姿でした。



出し切る中で、人は没頭したり夢中になったりする。そして、同じことを何度も何度も繰り返し、挑戦する。そして気が付くと好きになっていたり、得意になっていたりする。

周りで見ている仲間や先生の「すごいよ」「いいね」と認めてあげる言葉で、その子の心に灯がともります。この先も子どもたちの『出し切る』を見届け、伸ばしていきたいと思います。